

使徒言行録を読む

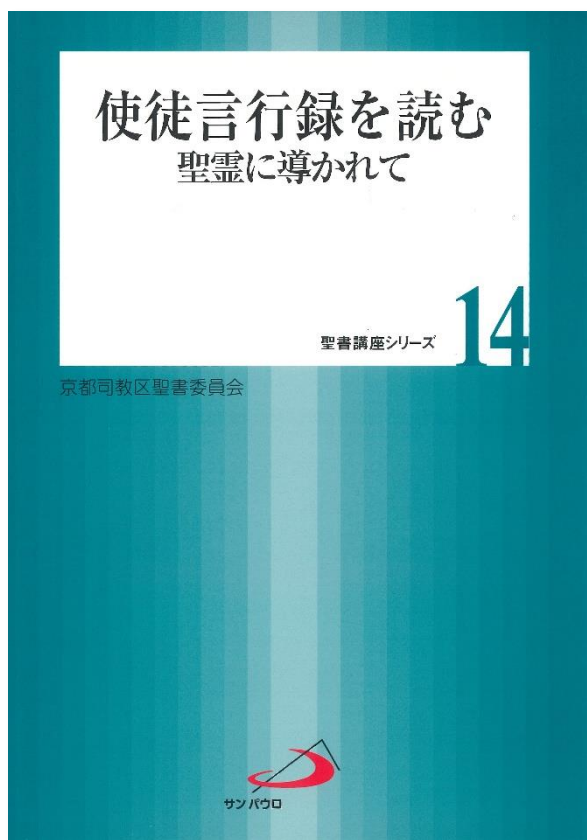
聖霊に導かれて



14

企画・編集 京都司教区聖書委員会

使徒言行録はルカ福音書の後編として書かれ、初代教会においてどのように福音が宣教されていったかをわたしたちに伝えています。エルサレムでの初代教会、ペトロの宣教、そしてパウロの宣教と受難について述べていくことを通して、使徒言行録の本当の主人公が聖霊であることが明らかにされていきます。カトリック教会で使徒言行録についての解説がほとんどない中、使徒言行録を読んでいくための必修の講話集。



村上 透磨	はじめに
中川 博道	ペトロの宣教
一場 修	聖霊の働き
西 経一	パウロと律法
北村 善朗	パウロの宣教
鈴木 信一	パウロの受難
澤田 豊成	パウロからわたしたちへ

定価 本体 **1,400** 円+税
B6判並製・232頁・ISBN978-4-8056-3909-2
お求めは聖書委員会またはキリスト教書店で

京都司教区聖書委員会
〒604-8006 京都市中京区河原町通三条上ル カトリック会館7階
TEL: 075-211-3484 FAX: 075-211-3910
E-mail: seisho@kyoto.catholic.jp